

1967年8月8日に設立されたASEAN（東南アジア諸国連合）が、今年設立50周年を迎えます。日本アセアンセンターでは、この機会にASEANがこの半世紀で何をなしてきたのか、何が出来なかったのか、そして今後は何をしようとしているのかを考えるシンポジウムを開催することとしました。

この50年は日本企業にとってもASEANへの投資や貿易が活発化する50年でした。同時にASEAN側も日本を始めとする諸外国との経済提携を活発化すべく、「ひとつの市場、ひとつの生産基地」をモットーに地域統合を加速させ、2015年にはASEAN共同体を創設しました。

本企画では、第一部でASEAN研究の第一人者にASEANの政治と経済の50年を解説いただき、第二部ではASEANでビジネスを行っている企業の方々に統合するASEANでの事業について説明いただく予定です。50周年を機に、ASEANのドラスティックな動きを日本企業の方々にも理解していただき、今後のビジネスへのヒントとしていただければと希望しています。

皆様の奮ってのご参加を心よりお待ちしております。

日時	2017年8月8日（火）午後1時30分—5時30分（受付開始：午後1時）		
会場	東京プリンスホテル 2階マグノリアホール 東京都港区芝公園3-3-1 <a href="http://www.princehotels.co.jp/tokyo/access/">http://www.princehotels.co.jp/tokyo/access/</a>		
講演者 (予定)	<p>歓迎挨拶 ASEAN委員会 in 東京 (ACT) 委員長 グエン・クオック・クオン閣下 (駐日ベトナム特命全権大使)</p> <p>(第一部) 講演① 「ASEANの半世紀：成し遂げた課題、直面する課題」 (40分) 青山学院大学国際政治経済学部教授 山影進 講演② 「ASEAN経済共同体：過去に学び、未来に臨む」 (40分) ディオニシウス ナルジョコ ERIA(東アジア・ASEAN経済研究センター) シニアエコノミスト</p> <p>(第二部) 講演③ ASEANビジネス (20分) Asia Pulp Paper (APP) Japan Limited(インドネシア製紙企業、ASEANに展開) 講演④ ASEANビジネス (20分) (ベトナムICT企業。ミャンマー、フィリピンに展開) FPT Japan 講演⑤ ASEANビジネス (20分) (ASEAN各国で工業団地を展開) 住友商事 海外工業団地部 部長付 飯島淳 「日系企業のアセアン進出を振り返る」 パネルディスカッション 「テーマ：ASEAN50年の挑戦と今後の課題」 (60分) モデレーター：九州大学経済学研究院教授 清水一史 パネリスト：上記講師5名</p>		
主催	国際機関日本アセアンセンター・ASEAN委員会 in 東京 (ACT)		
共催	ERIA(東アジア・ASEAN経済研究センター)		
後援	外務省、経済産業省、日本貿易振興機構 (ジェトロ)、日本商工会議所		
定員	300名 (先着順)		
言語	日英同時通訳	参加費	無料
問合せ先	国際機関日本アセアンセンター 貿易投資部 (投資) / 中西 Tel:03-5402-8006 * 電話・メール・FAXによるお申し込みおよびキャンセル待ちは受け付けておりません。 <a href="http://www.asean.or.jp">http://www.asean.or.jp</a>		
申込方法	下記Webページよりお申し込みください。 <a href="http://www.asean.or.jp/ja/invest-info/eventinfo-2017-18/">http://www.asean.or.jp/ja/invest-info/eventinfo-2017-18/</a>		

※お申込みいただいた方には受講票を発行します。当日は会場受付にて受講票とお名刺をご提示下さい。

※ご記入いただいた個人情報、本セミナー講演者への提示および弊センターからの各種ご案内をお送りする目的のみに使用します。